

令和7年度種子島地域入退院支援ルール運営会議 結果まとめ

- 1 開催日 令和8年3月18日（水）14時～15時
- 2 開催方法 Web会議方式（Webex）
- 3 出席者 14名（医療機関6名，介護支援専門員2名，市町包括支援センター5名，支庁1名）

4 会議内容

(1) 報告「運用状況調査結果について～運用7年後調査（R7年11月）～」

<概要>

●令和7年度の事業実績

ア 運用状況調査の実施（11月）

- ・結果については，運営会議で報告

イ 種子島地域運営会議

- ・令和7年度は年1回開催（R8年3月18日，オンライン開催）
- ・医療機関，ケアマネジャー，市町，支庁で，調査結果や現状・課題等を検討

ウ 連絡先一覧の更新（3月）

- ・公開している連絡先一覧（参加医療機関・参加事業所等）を更新

●運用7年後（令和7年11月）調査の結果

ア 回答者数 介護支援専門員調査：19か所（28人），医療機関調査：4か所

イ 介護支援専門員調査（退院）の結果

- ・令和7年11月に担当する利用者が退院した件数 55人
- ・退院調整率 89.1%（49/55），（前年度91.5%，△2.4ポイント）

ウ 介護支援専門員調査（入院）の結果

- ・令和7年11月に担当する利用者が入院した件数 53人
- ・入院調整率 92.5%（49/53），（前年度93.1%，△0.6ポイント）

(2) 意見交換

2グループ（医療機関グループ，地域包括支援センター・介護支援専門員グループ）に分かれ，下記2つのテーマについて意見交換を行い，その後，全体で，それぞれ意見交換で出た内容について発表し，情報共有を行った。

- ① 入退院支援において，お互いをお願いしたいこと
- ② 入退院支援ルールの内容，様式は現状でよいか

<全体共有の内容>

（包括C・ケアマネ→医療機関）病院から病院へ転院した時に，転院先の病院にもケアマネから情報提供をすることがある。ケアマネは入院前の状況しか分からない

が、その情報でもよいのか。もしくは、病院同士で情報をやり取りしてもらうことは可能か。

→ (医療機関) 病院から病院に転院するときの情報提供については、最初入院した病院に情報提供してもらったものでよいので、いただけるとありがたい。

(包括C・ケアマネ→医療機関) 退院する時にサマリーをもらうが、もらうタイミングとして退院と同時にもらえないことがある。リハ計画書のみだったりする。サマリーを退院時に一緒にもらうのは難しいだろうか。

→ (医療機関A) 当院は基本的に間に合わすようにしている。急な退院決定でバタバタすることはあるが。

(医療機関B) 前日までにFaxするようにしている。

(医療機関C) 病棟によって情報提供の状況にバラつきがある。また、急遽退院が決まったケースだと難しいことがある。

(医療機関→包括・ケアマネ) 入院している間に、介護度が変更になったり、担当がケアマネから地域包括支援センターに変わっていたりするので、その際は教えてほしい。

(医療機関)

ルール運用から7, 8年経過し、流れが出来ており、特に気になることはないので、このままでよいと思う。

(3) ホームページへの掲載について

・変更箇所の確認

(医療機関窓口の修正, 居宅介護支援事業所等の追加・削除)

(4) 運用状況調査の内容, 時期について

(出席者の意見)

- ・運用状況調査の時期については、これまでどおりの11月実施でよい
- ・運営会議については、今年度同様、年1回でよい。